

長頸葫蘆授時 小柄葫蘆苦瓠 長柄茶壺敗瓠 瓠。ハフクベ、一名ヲホフクベ、スミトリフクベ、カン

ビヤウユウゴ雲州 其形大ニシテ圓扁、茶人炭斗ニ製スル者ナリ、一名盒盤葫蘆汝南 其形至テ小

ニシテ煙合トナスベキ者ヲ、肥後ビヤウタント呼ブ、考槃餘事ニ、小匾葫蘆ノ名アリ、壺ハクビア

ルフクベ番南瓜ノ形ノ如キヲ云、一名扁蒲汝南 蒲蘆。ハヒヤウタン、其形二重ニナリタル者、今用

テ酒ヲ入ル、器トス、コレヲ酒葫蘆水滸ト云、油ヲ入ル、ヲ油葫蘆漁隱ト云、又形小ナル者アリ、

百ナリビヤウタント云、考槃餘事ニ二三寸葫蘆ト云、苦瓠ノ附方ニ小藥壺盧ト云、又至テ小ナル

者ヲ千ナリビヤウタント云、考槃餘事ニ天生一寸小葫蘆ノ名アリ、

苦瓠。ニガヒサゴ 一名苦不老附方 秋壺盧 同上 苦瓠本草

甘瓠培養宜シカラザレバ變ジテ味苦クナルヲ云、又本經逢原ニハ、即細頸葫蘆ト云、是ハ一説ナ

リ、ビヤウタンハ味苦キ故ナリ、

〔三〕養雜記〔四〕瓠の種類

瓠にくさぐさの種類あり、その水に浮べること泡の如く、また漂ふがごとくなれば、匏とも瓠と

もいへり、和名フクベ略 圖その長こと越瓜の如く、首尾一のごとくにして、大なるものを瓠と云、

和名ユウガホ略 圖小にして細腰のものを蒲蘆といへり、葫蘆といふは非なり、俗にいふへウタ

ン略 圖同じかたちにて、至て小ものを藥壺盧といふ、これを略 圖俗にセンナリといへり、匏に似

て圓く大きく、短柄のあるもの壺略 圖瓠の頭大からで、柄の長きものを懸瓠略 圖本

草に苦匏あり、國語に苦蘆といふ、綱目に苦壺盧と名く、その味膽の如し、詩に苦葉といふものこ

れなり、和名ニガフクベといふ、略 圖

〔農業全書〕瓠

種る法肥地を深く耕し區まを作り、深さ廣さ各一尺ばかり、杵にて土をつきかため、うるほひの下

瓢栽培